総合学術研究科 出願資格確認・出願書類 一式

名城大学大学院 入学試験 出願に際しての注意事項

・出願の際は、受験ポータルサイトに会員登録し、入学検定料 35,000 円を納入の上、出願書類を提出してください（特定の条件を満たす場合に必要な事前手続の出願資格確認には費用はかかりません）。
・出願書類に不備がある場合は受け付けません。また、受け付けた出願書類の返還はしません。
・出願書類は、簡易書留で郵送してください。

出願資格確認・出願書類 一覧（○は出願時に使用するもの、確は出願資格確認時に使用するもの（それぞれ提出任意のものを含む））

	書類名称	掲載頁	修士（博士前期）課程				博士（博士後期）課程			
			一般	外国人	社会人	他大学	一般	外国人	社会人	他大学
1	入学志願票	2～	○	○	○	○	○	○	○	○
2	志望理由書	4			確	○			確	○
3	安全保障輸出管理に関する契約書	5	○	確	○	○	○	確	○	○
4	長期履修学生制度申請書	6			○				○	
5	博士前期課程　受入れ承諾書【様式 1】	7	○	○	確	○				
6	学修成果レポート【様式 2】	8	○							
7	入学試験調査票（外国人留学生用）	9～		確				確		
8	保証人（学費負担者等）届書	15～		確				確		
9	出願資格確認用宛名ラベル（国際化推進センター宛）	17		確				確		
10	博士前期課程　推薦書【任意】	18		○		○				
11	私費外国人留学生 A 奨学生願書	19～		○				○		
12	授業料の一部納期延期願	21～		○				○		
13	入学試験調査票（社会人用）	23			確				確	
14	業績報告書（その 1）	24			○				○	
15	出願資格確認用宛名ラベル（入学センター宛）	25			確				確	
16	博士後期課程　受入れ承諾書【様式 1】	26					○	○	確	○
17	修士学位論文要旨【様式 3-1、3-2】	27～					○	○	○	○
18	研究経過現況書【様式 4-1、4-2】	30～					○	○	○	○
19	研究業績調書【様式 5】	33					○	○	○	○
20	博士後期課程　推薦書【任意】	34								○

※その他、出願資格確認・出願に必要な書類については大学院入試要項をご確認ください。

その他の注意事項

・受験時の注意事項等については、大学院入試要項をご確認ください。
・合格発表後の入学手続については、受験ポータルサイトのリンクから『入学手続要項』等関連資料を掲載しますのでご確認の上、期限内に手続きを行ってください。期限までに入学手続が完了しない場合は入学資格を失います。
※合格発表の時期によっては、合格発表時に『入学手続要項』等関連資料が掲載されていないことがあります。11 月中旬頃に掲載予定のため、ご注意ください。

お問い合わせ：入学センター
〒468-8502　名古屋市天白区塩釜口一丁目 501 番地
TEL：052-838-2018　FAX：052-834-1753
E-MAIL：nyugaku@ccml.meijo-u.ac.jp

入学志願票の注意事項

●次のページでイメージを示す入学志願票は受験ポータルサイトでの出願登録・入学検定料納入後に PDF 出力が可能になるもので、出願書類（提出書類）の一部です。青字の項目（箇所）に出願登録時の情報が印字されます。
ただし、他の薄赤色の背景の項目（箇所）には、黒色ボールペンで記入が必要です。記入内容を訂正する必要が生じた場合は、新たに PDF を印刷いただくか、修正液を使用して書き直してください。

●入学志願票提出後の記入事項の変更や、記入漏れの場合は一切受け付けられませんので、以下の注意事項を熟読のうえ、間違いのないよう記入してください。なお、出願書類は、早めに簡易書留で郵送してください。

1．入学志願票

（1）志望専修分野・研究指導科目欄・志望研究指導領域欄は研究科・専攻・課程により異なります。研究科のページで内容を確認して記入してください。

（2）指導希望教員欄の記入にあたっては事前に専修分野の教員に問い合わせを課す研究科があります。また、問い合わせの有無に関わらず、希望の教員が指導教員とならないことがあります。いずれも研究科のページで確認してください。

（3）受験資格欄の上段は以下の記入例を参考に設置区分と出身大学名等を記入してください。大学院修士（博士前期）課程修了（見込）の方は受験資格欄の下段も同様に記入してください。

設置区分		
1	国立	2 0 Y Y 年 3 月
2	公立	名城 大学 理工 学部
3	私立	
5	外国	機械工 学科 卒業 卒業見込
6	その他	
7	本学	

（4）在籍確認欄は、本学（本学大学院）に過去一度でも入学し、卒業（修了）または退学したことがあれば「はい」のチェックボックスにレ点を記入してください（除籍の方は対象外です）。その他の方は「いいえ」のチェックボックスにレ点を記入してください。

（5）社会人記入欄は、勤務先名・電話番号を記入してください。以下の標準修業年限を超えて長期履修を希望する場合は、希望履修年数を○で囲んでください。

修士（博士前期）課程	2 年

博士（博士後期）課程　※薬学研究科以外	3 年
博士課程　※薬学研究科のみ	4 年

（6）志望専修分野欄は、第一志望欄に志望専修分野を記入してください。

（7）（修士課程一般のみ）志望専修分野の第二志望欄は、選択科目１科目を記入してください。外国語を選択する場合は、外国語欄の希望する言語に○を付してください。

（8）（博士後期課程一般・外国人のみ）外国語欄は、入学試験要項に記載のある言語から希望するものに○を付してください。

2．出願用の宛名ラベル

出願用の宛名ラベルは、入学志願票と同様に受験ポータルサイトから PDF 出力が可能です。一方、出願資格確認用の宛名ラベルは受験ポータルサイトから出力できないため、本 PDF に含まれる専用の宛名ラベルをご利用ください。

記入に際して不明な点は、入学センター（TEL：052-838-2018）に問い合わせてください。

修士（博士前期）・博士後期・博士課程用

2027 年度 名城大学大学院 入学志願票

A

受験番号	※

整理番号	000001	マイページID	1
試験区分	2 一般		
フリガナ 氏名	メイジョウ タロウ 名城 太郎	性別 1 男 生年月日 2003/09/17	

住所	〒468-8502 名古屋市天白区 塩釜口一丁目501番地 TEL 052-000-0000 携帯 090-0000-0000

志望研究科・専攻	研究科	専攻 修士（博士前期）課程 博士（博士後期）課程

	第一志望	第二志望（法学研究科）
志望専修分野		
研究指導科目（コース）		
指導希望教員（予定）		

受験資格

設置区分	
1	国立
2	公立
3	私立
5	外国
6	その他
7	本学

□□□□年□□月
大学 学部
学科 卒業 / 卒業見込

設置区分	
1	国立
2	公立
3	私立
5	外国
6	その他
7	本学

□□□□年□□月
大学大学院 研究科
修士（博士前期）課程 修了 / 修了見込

在籍確認	名城大学（大学院）を卒業・修了（見込含む）または退学したことがありますか	□	はい	□ いいえ
本学記入欄	※設置コード	※施設コード		

試験科目			勤務先（社会人のみ記入してください。）
外国語（法学研究科）（○を付けてください。）		専門科目 修士（博士前期）課程 （農学研究科・都市情報学研究科・人間学研究科） （科目名または分野を記入してください。）	勤務先名 TEL □□□-□□□□-□□□□
英語			長期履修 希望履修年数
ドイツ語			3 3年 6 6年
フランス語			4 4年 7 7年
中国語			5 5年 8 8年

（注）勤務先は在職者のみ記入してください。
長期履修は社会人学生を対象としています。

〈記入上の注意〉
1. □ の箇所に黒色のボールペンで記入してください。
2. ※欄は記入しないでください。

個人情報は、入試に関わる処理以外の目的に使用することはありません。

志 願 理 由 書

（具体的に記載してください。）

志願者	フリガナ		志 望 専 修 科 目
	氏　　名		学

社会人のみ	勤 務 時 間	時　　分　～　　時　　分まで	
	通　勤　・　通　学　区　間　お　よ　び　時　間		
	自　宅～勤務先	～	分位
	勤務先～大　学	～	分位
	大　学～自　宅	～	分位

年　　月　　日

安全保障輸出管理に関する誓約書（Pledge for Security Export Control）

名城大学　　御中（To Meijo University）

学部/研究科(Faculty/Grad School)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名(Full name)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

生年月日(Date of birth)＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

貴学での研究活動等に関し、下記の事項を遵守することを誓約します。

I hereby pledge to comply with the following items regarding my time enrolled, researching at Meijo University.

１　在籍中、無断で大学の所有物の提供及び学外への持ち出しを行いません。次のいずれかに該当する場合には、指導教員（受入教員）に相談するとともに、必要な場合には日本国政府が定める外国為替及び外国貿易法及びこれに基づく関係法令及び貴学の定める内部規程に従い所定の手続を行います。

During my time at Meijo University, I will neither provide nor remove any property belonging to the university without permission. In any of the following cases, I will consult my supervisor (i.e., the academic staff accepting me as a student or a researcher) and, if necessary, take the prescribed procedures based on the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, related laws and regulations, and the internal regulations of the University.

（１）研究上の技術情報を在籍中に外国において提供し、若しくは非居住者若しくは非居住者の影響を強く受けている居住者（「特定類型」に該当する者という。）に対して提供しようとする場合、又はこれを在籍後に提供することが在籍中に明らかとなった場合

In the case that I intend to provide research about technical information to a foreign country or to a non-resident or resident under the significant influence by a non-resident (i.e., a person falling under the "Specific Categories") during my time at the university, or in the case that it becomes clear that I will provide such information after my time at the university.

（２）研究上の使用機器若しくは使用材料若しくは研究の結果得られた有体物を在籍中に外国に輸出（海外へ送付又は持出し等）しようとする場合、又はこれらを在籍後に輸出することが在籍中に明らかとなった場合

In the case that I intend to export (send, take abroad, etc.) research equipment, materials, or tangible objects used in research, during my time at the university, or in the case that it becomes clear that I will export these items after my time at the university.

２　研究上の技術情報を、大量破壊兵器等（核兵器、化学兵器、生物兵器、ロケット、無人航空機等）、通常兵器又はこれらに使用される材料・部品・製品の開発、製造、使用又は貯蔵に用いず、当該技術情報の使用は民生用途に限ります。

I will not use the technical information obtained by research for the development, production, use, or storage of weapons of mass destruction (WMD). This includes nuclear weapons, chemical weapons, biological weapons, weapon delivery systems such as missiles, and unmanned aerial vehicles, conventional weapons, or materials, components, or products used in these weapons. I will use such technical information only for civil purposes.

３　日本での活動期間中、日本以外の政府機関または企業との関係について２つの設問に以下のとおり回答します。虚偽の申告は、懲戒の対象となる場合があることを理解します。

During my time in Japan, my answers to the following 2 questions with regards to relationships with non-Japanese governments or enterprises are as follows. I understand that with any false declaration, I can be subject to disciplinary actions.

（１）外国法人、外国政府等との間で雇用契約などの契約を結んでいる。

I have made a contract, such as an employment agreement, with a non-Japanese government or company.

はい　・　いいえ　（はいの場合）契約先：＿＿＿＿＿＿＿＿

Yes　/　No　(If Yes) Name of the Organization:＿＿＿＿＿＿＿＿

（２）外国政府等からの収入が全体収入の 25%を超えている。Income from this contract will exceed 25% of my total income.

はい　・　いいえ　（はいの場合）収入源：＿＿＿＿＿＿＿＿

Yes　/　No　(If Yes) Souce of Income:＿＿＿＿＿＿＿＿

以上

※「特定類型」については、https://www.meti.go.jp/policy/anpo/law_document/minashi/jp_daigaku.pdf 4 ページ参照（※ regarding to the "Specific Categories", please refer to Page 4 of）

記載事項に関する問い合わせ先：名城大学　学術研究支援センター　安全保障輸出管理担当　052-838-2036

For more information, call 052-838-2036　Security Export Control at the Academic Research Support Center, Meijo University

長期履修学生制度申請書

※出願時に提出してください。

<table>
<tr><td colspan="2">研究科</td><td colspan="3">修士(博士前期)課程
専攻　博士後期課程
博士課程(4年制)</td></tr>
<tr><td>受験番号</td><td>※大学にて記入します</td><td>氏　　名</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>専修分野</td><td colspan="2"></td><td>修了予定年</td><td>年</td></tr>
<tr><td colspan="5">長期履修学生制度の適用を必要とする理由</td></tr>
<tr><td colspan="5"></td></tr>
</table>

博士前期

【様式１】

年　　月　　日

名城大学大学院 総合学術研究科 博士前期課程
受　入　れ　承　諾　書

名城大学学長 殿

大学院総合学術研究科

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

私は、下記の者が、名城大学大学院 総合学術研究科総合学術専攻 博士前期課程へ入学するうえは、研究指導教員となることを承諾いたします。

氏　　名		
志望専修コース	専修コース	コース
	専 修 科 目	特　論
卒業研究 (ゼミナール等)	研 究 科 目	
	テ ー マ 等	
	指 導 教 員	【職名】　　【氏名】　　先生

【様式 2】

学修成果レポートについて

口述試験は、出願者から提出された学修成果レポートに基づき質疑応答形式で行われます。

口述試験は、大学の専攻に係る学力が定着しており、学士の水準を有しているか、或は、本研究科の理系・文系の枠組みを超えた総合学際領域の関連分野を研究するに相応しい人材であるかを審査するために実施します。

また、学修成果レポートは、本入学試験の総合判定の審査資料としても用いられます。

学修成果レポートは、概ね、次のようなものです。

(1) 学修成果レポートとは

このレポートは、卒業論文などとは異なり、指導教員の指導の下に作成されたものである必要はありません。

例えば、次のようなものです。

①レポートテーマは自由に設定できるが、大学での専攻の学問分野に係る学修において、出願者の問い（課題）が明確に示されており、出願者なりの回答（結論）が、筋道を立てて展開されていること。

②出願者自身の考察・意見と参考文献等からの引用等が明確に判別でき、引用等の出典が明示されていること。

③更に、結びに①及び②の学修成果を本研究科における総合学際領域の関連分野にどのように展開していきたいか、自身の展望を示していること。

④次のようなものは、学修成果レポートには該当しない。

ア）小説・詩歌などの創作
イ）随想・日記
ウ）単に統計や調査の結果を記録した文章
エ）単に事実の推移を記録した文章
オ）単に文献等を要約した文章
カ）単に引用を羅列した文章
キ）学修に基づかないで、単に出願者の主張や感想を述べた文章

(2) 学修成果レポートの作成

①様式

形　　態	様　　式	枚数（図表含む）	提出部数
原則として Word を用いて作成	A 4 版（標準/40 字×30 行）	5 枚以内	1 部

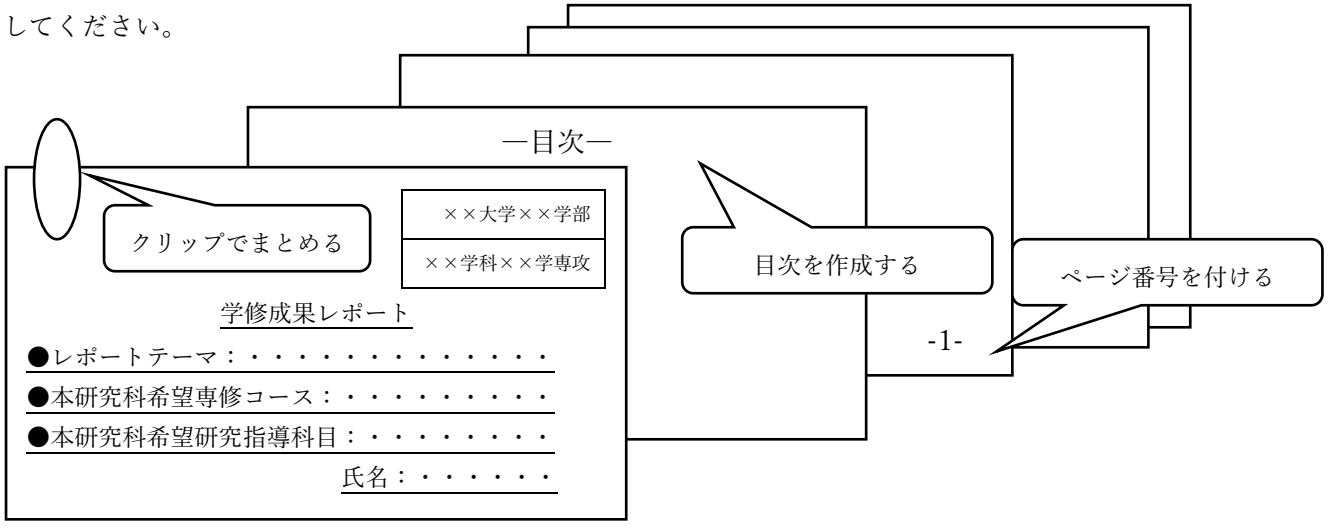
②日本語で作成してください。

③各ページにはページ番号を付してください。

④文字フォント 10～12 で横書きで作成してください。

⑤表紙及び目次が必要です。（枚数に表紙及び目次は含みません）

⑥表紙には、出身大学・学部・学科・専攻/レポートテーマ/本研究科希望専修コース/希望研究指導科目/氏名を記載してください。



［外国人留学生］

年度

名城大学大学院入学試験調査票

<table>
<tr><td>1. フリガナ
氏　　名</td><td colspan="3"></td><td rowspan="2">写　真
最近 3 か月以内に写した上半身正面脱帽のもの
（縦 4cn×横 3cm）</td></tr>
<tr><td>2. 国　　籍</td><td></td><td>3. 性別</td><td>男　・　女</td></tr>
<tr><td>4. 生年月日</td><td colspan="4">年　　月　　日生</td></tr>
<tr><td colspan="2">5. 日本における連絡先</td><td colspan="3">〒　　—
電話番号（　　）　　—</td></tr>
<tr><td colspan="2">6.母国での住所</td><td colspan="3">〒　　—
電話番号（　　）　　—</td></tr>
<tr><td colspan="2">7. 日本における予定住所</td><td colspan="3">〒　　—
電話番号（　　）　　—</td></tr>
<tr><td colspan="2">8. 来日年月日</td><td>年　月　日</td><td>9. 在留資格</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">10. 在留期間</td><td colspan="3">年　月　日 ～　　年　月　日</td></tr>
<tr><td rowspan="4">11.志望</td><td rowspan="2">大学院</td><td>研究科名</td><td>専攻</td><td>課程名</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>□修士（博士前期）課程
□博士（博士後期）課程
□博士課程</td></tr>
<tr><td rowspan="2">志望研究分野</td><td colspan="2">第一志望</td><td>指導予定教員</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td></td></tr>
</table>

12.学歴（小学校から始めて、年代順に記入すること）

学校名	所在地	在学期間	年数	学位
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
（日本で卒業した学校名）		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	

13.職歴等（本学修了後の予定があれば含めて記入すること）

勤務先	所在地	勤務期間	年数	職務内容
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	
		年　月～　年　月	年	

14.在学期間中の奨学金等

支給機関	所在地	支給期間	月額	支給種別
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与
		年　月～　年　月	円	給付・貸与

15.日本語の能力（熟達程度を〇で囲むこと）

日本語能力	熟達程度		
読　解　力	優	良	可
筆　記　力	優	良	可
聴　解　力	優	良	可
会　話　力	優	良	可

日本語学習を行った学校・機関名および期間を記入すること。

16.母国の出身大学における「研究室名」「指導教員名」「研究室の研究内容」を記入 ※理系出身者及び理系志望者のみ	
研究室名	母国語
	英字
指導教員名	母国語
	英字
研究室の研究内容	日本語

17. 名城大学に留学を希望する理由（自筆の日本語で 200 字以上）

18.研究計画	
研究テーマ	
研究分野	
研究計画	

(/)

保証人（学費負担者等）届書

（外国人　様式3）

NOTIFICATION OF GUARANTOR

(Payer of School ／Living Expenses)

名　城　大　学　学　長　　殿

To：President of Meijo University

志願者氏名：Name of Applicant _____

国　　籍：Nationality _____　生年月日：Date of Birth ____／____／____

year(年)　month(月)　day(日)

母国の住所：Home Address _____

現住所（日本国内）：Present Address _____ TEL（　　）　　－

私は上記の者が名城大学外国人留学生として日本に在留中、責任をもって下記事項を保証します。

I accept responsibility for the following matters while the above named applicant is staying in Japan as a student of Meijo University.

1. 本人が学業に専念するよう監督すること。
   To ensure that the student is devoted primarily to academic pursuits.
2. 本人の学費、生活費、住居費、帰国旅費および医療費を負担すること。
   To guarantee payment of all school fees,living expenses,housing,expenses,return travel expenses and medical expeses.
3. 本人が日本国法令上関係するあらゆる場合の身元を引き受けること。
   To ensure that the student will observe the laws and regulations of the Japanese Government at all time.

保証人氏名：Guarantor's Name _____

本人との関係：Relationship with the Applicant

（「親戚・その他」の場合はご関係について詳しく記入してください。経費支弁能力を証明できる書類を提出してください。）

(When you are checking "Relative/Others" box, provide the following information.
You are also required to submit documents that proves your ability to cover your expenses.)

志願者との関係

□父(Father)　□母(Mother)　□兄弟姉妹(Brothers/Sisters)　□配偶者(Spouse)　□親戚・その他(Relative･Others)

現　住　所：Present　Address _____

電　　話：Telephone Number

自宅：Home（　　）　　－ _____　携帯：Mobile （　　）　　－ _____

勤 務 先 名：Name of Employment _____

職　　業（詳細に）：Occupation(in detail) _____

勤務先住所：Workplace Address _____

勤務先電話番号：Workplace Phone Number （　　）　　－ _____

年収（税込み）：Annual Income(before taxes) _____ 円（日本円換算後）Yen(Yen equivalent)

署名日付：Date：____／____／____　署名（印）　㊞

Guarantor's Signature _____ Seal

※印鑑を使用する習慣がない国の場合は署名のみで可。（漢字圏の方は必ず押印ください。）

No seal is necessary if the guarantor dose not use seals in his/her country.

生活費（収入源）における確認
Confirming on living costs (your source of income)

＿＿＿／＿＿／＿＿＿
year(年)　month(月)　day(日)

志願者氏名：
Name of Applicant:

（氏名・カナ）	
（氏名・漢字 or Alphabet）	

「日本での活動期間中、日本以外の政府機関または企業、その他の団体との関係について以下の全ての設問を回答してください。」”During your activities in Japan, please answer all of the following questions regarding government agencies, companies and/or organizations .”

1.

日本以外の政府機関または企業、その他の団体と業務契約を結んでいる、或いは結ぶ予定がある（自営を含む）。You made/will make a contract with an organization, a government agency other than the Japanese, or a company, (including self-employed).

はい Yes・いいえ No

（はいの場合）契約先：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（自営・自営以外）

(If Yes,)　Name of the organization:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　(Self-Employed or Others)

2.

日本で生計を立てるにあたり、当てはまる収入源すべてに☑してください。（予定を含みます）
From the following list, please check all boxes which are your sources of income for making a living in Japan.

□(1) 父母からの仕送り　remittance form parents

□(2) アルバイト（予定を含む）　part-time jobs (plans included)

□(3) 貯金　savings account

□(4) 日本にいる親戚からの援助 financial support from relatives live in Japan

□(5) 日本以外の政府機関または企業、奨学金財団等からの資金提供
Funding from Non-Japanese governments, companies, or scholarship foundations

□(6) その他（　　）　(6) others（　　）

3.

①「2. (5)日本以外の政府機関または企業、奨学金財団等からの資金提供」を受けている場合および受ける予定がある場合は、以下の下線に資金提供機関を記入してください。
If you are receiving or planning to receive any types of “2. (5) funding from government agencies other than Japan, companies, or scholarship foundations,” write the name of funding institutions on the provided space below.

機関名：
Name of Institution:＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

②上記、機関からの収入が全収入の 25%以上を占めていますか。
Will funding from the above institution exceed 25% of your total income?

□はい　Yes　　□いいえ　No

速　達

4688502

切手貼付

名古屋市天白区塩釜口一丁目五〇一番地

名城大学
国際化推進センター
行

簡易書留

大学院入学試験
出願資格確認書類在中

出願研究科	出願資格研究科・課程を〇で囲む	修士（博士前期）課程				博士（博士後期）課程			
		法学研究科	経営学研究科	経済学研究科	理工学研究科	農学研究科	都市情報学研究科	人間学研究科	総合学術研究科

簡

簡易書留引受番号	

住所	〒□□□-□□□□
フリガナ	
氏名	
TEL	〈　　〉（　　）－（　　）

博士前期

【任意様式】

名城大学大学院 総合学術研究科 博士前期課程
推　　薦　　書

年　　月　　日

名 城 大 学 学 長　殿

大　学　名	
学部・学科名	
フ リ ガ ナ	
氏　　名	
推　薦　者	印

※推薦者の方は役職名もご記入ください。

推　薦　理　由

（注）記入後、厳封のうえ本人へお渡しください。

記入例

（西暦）　　年　　月　　日

名城大学学長　殿

記入部分

署　名　　サイン

私費外国人留学生Ａ奨学生願書

私は下記の理由により、２０ＹＹ年度私費外国人留学生Ａ奨学生としての採用を希望し出願します。

なお、２０ＹＹ年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出し、私費外国人留学生Ａ奨学生の資格がないことが判明した場合は、授業料の３０％を追加で支払います。

該当するもの全てにレ

記

１．経済的に就学が困難な理由（該当する□にレを付けてください。）

□１．両親等の収入が日本の物価と比較すると少ないので、仕送りが少ない。

□２．学業に集中したいので、アルバイトがあまりできない。

□３．その他（　　）

※１．２０ＹＹ年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出してください。
（２０ＹＹ年１月１日に日本に居住していない場合は提出の必要はありません。）

※２．博士後期課程２・３年次、薬学研究科博士課程２・３・４年次は、裏面の「研究進捗状況報告書」も記入してください。

（西暦）　　年　　月　　日

名城大学学長　殿

署　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私費外国人留学生Ａ奨学生願書

私は下記の理由により、２０２７年度私費外国人留学生Ａ奨学生としての採用を希望し出願します。

なお、２０２７年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出し、私費外国人留学生Ａ奨学生の資格がないことが判明した場合は、授業料の３０％を追加で支払います。

記

１．経済的に就学が困難な理由（該当する□にレを付けてください。）

□１．両親等の収入が日本の物価と比較すると少ないので、仕送りが少ない。

□２．学業に集中したいので、アルバイトがあまりできない。

□３．その他（　　）

※１．２０２７年６月に昨年の所得証明書（名古屋市の場合は「市民税・県民税証明書」）を提出してください。

（２０２７年１月１日に日本に居住していない場合は提出の必要はありません。）

※２．博士後期課程２・３年次、薬学研究科博士課程２・３・４年次は、裏面の「研究進捗状況報告書」も記入してください。

記入例

（西暦）　　年　　月　　日

私費外国人留学生Ａ奨学生用

授業料の一部納期延期願書

名城大学学長　殿

　私こと、奨学生の決定時期まで授業料の一部納期延期をご許可くださるようお願いいたします。

記入部分

押印を忘れずに！

氏　　名　　㊞

住　　所　〒　　―

電話番号　（　　）　　―

延 納 額　　授業料の３０％額

（西暦）　　年　　月　　日

私費外国人留学生Ａ奨学生用

授業料等の一部納期延期願書

名城大学学長　殿

私こと、私費外国人留学生Ａ奨学生の選考時期まで授業料の一部納期延期をご許可くださるようお願いいたします。

氏　　名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞＿＿＿＿＿

住　　所　〒　　―

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号　（　　）　　―＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

延 納 額　　授業料の３０％額

※　受験番号

名城大学 大学院

入学試験調査票

フリガナ		性別
氏　　名		男・女
生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日生（　　歳）	

写真貼付欄

縦4.0センチ
×
横3.0センチ

志望		研究科名	専攻名	課程名
	大学院			□ 修士課程 □ 博士後期課程
	志望研究分野	第一志望	指導予定教員	

現住所	〒　　－　　TEL（　　）　　－
勤務先所在地	〒　　－　　TEL（　　）　　－

学歴（高等学校卒業から記入してください。）		
年	月	学校名

職歴（従事した職務内容も記載してください。）		
年	月	勤務先名称

※欄は記入しないこと。

業 績 報 告 書　（その1）

（所属機関の概要（業種・事業内容）および従事する職務内容）

志願者	フリガナ		性別	志望専修科目（分野）
	氏　　名		男・女	

年	月	内　　容

4688502

名古屋市天白区塩釜口一丁目五〇一番地

名城大学入学センター

行

切手貼付

簡易書留

大学院入学試験

出願資格確認書類在中

出願研究科	出願資格研究科・課程を〇で囲む	修士（博士前期）課程				博士（博士後期）課程			
		法学研究科	経営学研究科	経済学研究科	理工学研究科	農学研究科	都市情報学研究科	人間学研究科	総合学術研究科

簡

簡易書留引受番号

住所	〒□□□-□□□□
フリガナ	
氏名	
TEL	〈　　〉（　　）－（　　）

博士後期

【様式１】

年　　月　　日

名城大学大学院 総合学術研究科 博士後期課程
受　入　れ　承　諾　書

名城大学学長 殿

大学院総合学術研究科

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

私は、下記の者が、名城大学大学院 総合学術研究科総合学術専攻 博士後期課程へ入学するうえは、研究指導教員となることを承諾いたします。

氏　　名		
志望専修分野	専修分野 （いずれかに☑）	□自然・環境科学　　□人間科学
	研究指導科目	特殊研究
課程修了研究 （特別研究等）	研究科目	
	テーマ等	
	指導教員	【職名】　　【氏名】　　先生

【様式 3-1】

修　士　学　位　論　文　要　旨

受験番号	※
氏　　名	

出身大学院/研究科/専攻	
研　究　指　導　教　員	

論文テーマ	

【論文の要旨】修士学位の論文要旨を和文で３０００字程度にまとめて記述してください。

※は記入しないでください。

名城大学大学院　総合学術研究科

【様式 3-1】

名城大学大学院　総合学術研究科

【様式 3-2】

修　士　学　位　論　文　要　旨

受験番号	※
氏　　名	

出身大学院/研究科/専攻	
研　究　指　導　教　員	

論文テーマ （英文）	

【論文の要旨】修士学位の論文要旨を英文で３００語程度にまとめて記述してください。

※は記入しないでください。

名城大学大学院　総合学術研究科

【様式 4-1】

研　究　経　過　現　況　書

受験番号	※
氏　　名	

出身大学院/研究科/専攻	

研究テーマ	

【研究経過の現況】研究の経過・現況を３０００字程度にまとめて記述してください。

【様式 4-1】

※は記入しないでください。

名城大学大学院　総合学術研究科

【様式 4-2】

研　究　経　過　現　況　書

受験番号	※
氏　　名	

出身大学院/研究科/専攻	

研究テーマ （英文）	

【研究経過の現況】研究の経過・現況を英文で３００語程度にまとめて記述してください。

※は記入しないでください。

名城大学大学院　総合学術研究科

【様式 5】

研　究　業　績　調　書

受験番号	※
氏　　名	

研究発表等に関する研究業績があれば記載してください。学術論文等は、別刷又は写しを添付してください。

著書・学術論文・研究報告・特許等の名称	単著/共著の別	発行/発表の年月	発行所・発表雑誌等又は発表学会等の名称	備考

※は記入しないでください。

名城大学大学院　総合学術研究科

博士後期

【任意様式】

名城大学大学院 総合学術研究科 博士後期課程
推　　薦　　書

年　　月　　日

名 城 大 学 学 長　殿

大 学 院 名	
研 究 科 名	
フ リ ガ ナ	
氏　　名	
推 薦 者	印

※推薦者の方は役職名もご記入ください。

推　薦　理　由

（注）記入後、厳封のうえ本人へお渡しください。